

【22_286思考系メルマガ】成長のカギは自分の理解・共感の『外側』にある

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

最近、TwitterをはじめとするSNSと少々距離の置き方を考えている僕ですが

似たような悩みを持っている人はどうも少なくないようです。

というのも、TwitterなどのSNSは 社会的立場や職業、生い立ちなど一切関係なくアカウントを作り

個々の思う事、考えを発信できるツールであり

あらゆる角度から発信される情報に触れることができます。

一方で、その受け取った情報がどこまで事実なのか、自分で一次情報を探ったり

実際に検証をすることの必要性も、これまで何度もメルマガの中では説明してきました。

特にTwitterの情報というのは、発信者の情報の説得力というものを「フォロワー数」「いいね数」「リツイート数」といった

“多くの人からどれだけ注目されているか” が情報の価値・評価の基準とされる傾向があります。

ですが、冷静に考えてほしいのですが、そのような基準で情報の『正確性(実際ほんとうにそうなのか?)』など測れるものでしょうか？

ハッキリ言ってしまうと、僕は

このような発信内容に対する「共感度」と『情報としての正確性』というのは、全く相関が無いし

現状の自分の理解度で「安易に共感」できてしまう情報には、(自分の成長への寄与という観点では)あまり価値は無いと考えています。

▼参考: 先日のツイート▼

https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1578953240502497280?s=20&t=JPXX3LkZOsRTe_g6tP3gEw

自分が新しいことを勉強しているときの事を考えて見てほしいのですが

新たな知識・技術を身につけるときというのは、『できない・わからないこと』が山積みのところからスタートします。

ということは、先達者が説明していることだって最初は全然頭に入ってこないし

共感するどころか、理解するのに一苦労なはずです。

ですが、そこであきらめずに理解・実践しようと努めるから、自分の中に確かな知識・技術が定着していくものです。

ですから、まだ自分がこれから『確かなトレード技術を身につけなければならない』段階にあるところで

「こうすれば勝てる」といった小手先のコツみたいな情報や、根拠の薄い精神論に

「共感した！」などと言っている場合ではないのです。

自分自身を今日よりも成長させたいのであれば、意識すべきなのは『今の自分の理解を超えている』情報をキャッチし

それが自分の中の『納得』に落とし込めるように調べ・検証することが重要です。

決して、情報発信を日頃行っている人すべてがそうだななどというつもりは毛頭ありませんが

「共感を集めること」が暗に目的となっているであろう情報に自分が振り回されては

自分自身の成長に全く寄与しないばかりか、不確かな情報に自分の貴重な時間・エネルギー・資金を奪われ

結果自身の本来の目的の達成がどんどん遠のく、ということにもなりかねません。

逆に僕自身に立ち返って考えても、今後の学習の進め方によっては

僕の発信内容自体が、相容れない情報になる可能性もゼロでは無いわけですが

その点も含め、これを読んでくれている皆さんには

僕のいう事が『全面的にただし』と盲目的になるのではなく

・今の自分の成長にフォーカスしたとき、今受け取っている情報は本当に必要なのか？

・必要だと思う(思わない)なら、それはなぜか？

常に自分自身の在り方・目指す目標を軸にして考えた時に自分の理解度の限界値を

“ほんの少し高めてくれる” 一段上の情報にフォーカスすること。

決して、「安易な共感」で満足して、自身の成長を停滞させないことというのを

僕自身も自戒として持つておくようにしたいと思っています。

今日は、いつもより少し自省的な内容になりました(笑)